

2024年10月15日

各位

東京都新宿区西新宿二丁目4番1号
株式会社 インタースペース
代表取締役執行役員社長 河端 伸一郎
(コード番号: 2122 東証スタンダード)
問合せ: 取締役上席執行役員グループ CFO 岩淵桂太
TEL: 03-5339-8680 (代表)

特別損失（減損損失）の計上および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年10月15日開催の取締役会において、連結子会社である株式会社N1テクノロジーズに係る特別損失（減損損失）を計上することに併せて、2024年5月7日に公表しました2024年9月期通期連結業績予想の修正を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社で保有する固定資産のうち、パフォーマンスマーケティング事業の連結子会社 N1 テクノロジーズ社が運営する「SiteLead」の開発計画に遅れ等が生じたことで、新規会員の獲得が買収時の計画を下回って推移しております。人員の投下、開発計画の見直し等により改善を図っておりますが、直近の財政状態や事業計画を見直し、検討及び協議を重ねた結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、同社ののれんおよびソフトウェアについて、減損損失 120 百万円を計上する予定です。

2. 業績予想の修正について

(1) 2024年9月期通期連結業績予想の修正（2023年10月1日～2024年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株あたり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,100	730	720	430	68.51
今回修正予想 (B)	7,903	548	506	77	12.29
増減額 (B-A)	△197	△182	△214	△353	
増減率 (%)	△2.4	△24.8	△29.7	△82.1	
(ご参考) 前期実績 (2023年9月期通期)	7,284	791	908	585	93.36

(2) 修正理由

2024年9月期の業績につきましては、上期に好調だったパフォーマンスマーケティング事業の金融分野における広告受注は、需要の反動により下期では伸び悩みました。また、メディア事業におけるママスタの広告単価は、上期には上昇傾向にあったものの、大手広告プラットフォームのアルゴリズム変更に伴う流入数の減少が影響し、下期にかけて低迷しました。これらの結果、売上高、営業利益および経常利益が前回予想を下回る見込みです。さらに、親会社株主に帰属する当期純利益についても、上記「1. 特別損失（減損損失）の計上について」に記載のとおり、特別損失（減損損失）を計上することから、前回予想を下回る見込みとなっております。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上